

大学等名：山形大学

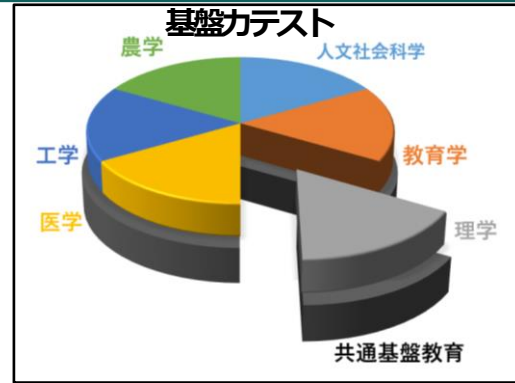
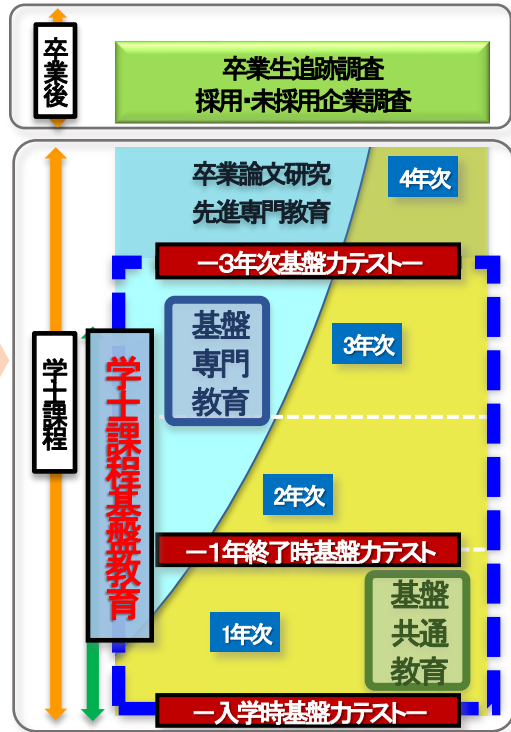
テーマ：テーマV（卒業時における質保証の取組の強化）

全学横断の基盤力テスト及び山形大学アライアンスネットワークによるステークホルダー外部評価を通じた卒業時の質保証

学修達成度を3年3回3種の基盤力テストで定量化、客観的な指標による教育の質保証とPDCAサイクルの実質化

地域企業・自治体・教育委員会・保護者からなる山形大学アライアンスネットワークを母体に教育改善アドバイザリーボードを形成

山形大学アライアンスネットワークによる大学教育参加と外部評価



ポートフォリオとディプロマ・サプリメントを提供することにより学生の自己省察と目標設定に活用

	現行	本事業で新たに追加
学問基盤力 (学位プログラム毎)	GPA	学位プログラム標準テスト 課題解決型面接等
実践基盤力 (全学共通一斉実施)	ポートフォリオ	キーコンピテンシー調査 出欠・課外活動履歴
国際基盤力 (全学共通一斉実施)	TOEIC IP	eラーニング達成度 英語PBL・課外活動履歴

学士課程基盤教育機構  
基盤教育及び専門教育の  
カリキュラム編成に反映

次世代形成・評価開発機構  
基盤力テストの結果の分析  
FDの企画運営に反映

ディプロマ・サプリメント

山形大学 Yamagata University  
氏名：山形太郎 学籍番号：0123456  
生年月日：平成〇年〇月〇日 国籍：〇〇  
資格名：学士(〇〇学)  
主要学修分野：〇〇学、△△、◇◇

総合評価  
学位授与方針(DP)で求める要件を〇〇レベルで満たしている。  
資格保有者の能力  
〇〇及び◇◇を達成したり、△△することができる。

領域	入学時	1年終了時	3年次
学問基盤力 〇〇テスト 個別試験、取得GPA等 卒業試験、卒業論文等	2.1	2.8	3.8
実践基盤力 コンピテンシー のポートフォリオの履修記録 課外活動、インターンシップ履歴	2.4	3.6	3.8
国際基盤力 TOEIC・IPスコア 語学力4技能評価 留学先における取得単位等	3.2	3.3	3.5

実施方法

YU Portal

ペーパーテスト

WebClass

【事業の成果】	27年度 (実績値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	31年度 (目標値)
学生の授業外学修時間 (1週間当たり)	7時間	10時間	14時間	24時間
卒業生追跡調査の実施率 (調査回答者数/卒業生数)	7%	—	10%	15%
基盤力テストの実施率 (受験者/入学者数)	11%	86%	100%	100%



山形大学独自の基盤力テストの実施による直接評価をはじめとした教育指標の評価により教育改善を効率的に遂行

ステークホルダー(地域企業・自治体・教育委員会・保護者)によるアドバイザリーボードが大学教育の評価と改善に積極的に関与

インターンシップやPBL、フィールドワーク等の実践型・課題解決型授業を通して、学生の主体的・協働的な学びを充実

学長主導の教学マネジメントによる全学統合的な3年一貫学士課程教育を実質化し、大学全体の教育パフォーマンスを向上